

2017年4月30日

久留米大学医学部医学教育研究センター

<https://csme.kurume-u.ac.jp/>

神代龍吉、安達洋祐、柏木孝仁、井上幸子

#### 1. 授業用シラバス

医学科シラバスに関連する事項をアップロードするためのプラットフォーム（Moodle形式）を医学教育研究センターのサーバに作成した。予習教材、関連するホームページのアドレス等をアップロードすることが可能になった。これを円滑に運用するために「久留米大学医学部医学教育研究センター教育用サーバ運用内規」を作成した。

#### 2. アクティブラーニング

安永 悟教授（文学部）による第一学年のPBL テュートリアル入門授業における「授業通信」にMoodleを利用したe-learningを利用できるようになった。これで学習者からの意見収集と教員からの返事作成が簡単かつ速やかになった。

#### 3. 学会活動

第49回日本医学教育学会（平成29年8月18～19日、札幌市）へ以下の3題を応募した

- ① 柏木孝仁ほか：「自主学習室におけるメンター配置の効果について」（一般演題）
- ② 太田啓介ほか：「医学部組織学実習へのLTD基盤型授業を意識した協同学習の導入とその効果」（シンポジウム）
- ③ 神代龍吉ほか：「より良い国家試験のための大学の役割り」（シンポジウム）

#### 4. 研究会

岐阜大学医学教育開発研究センター（MEDC；Medical Education Development Center）主催のワークショップ「第64回 医学教育ワークショップとセミナー in 昭和大学」にWorkshop7として組まれた「明日からできるアクティブラーニング」に神代が講師兼司会として参加し、太田准教授の組織学実習における「協同学習：話し合い学習法」を紹介した。

#### 5. SP（模擬患者）養成活動

3月28日（火）のSP養成連絡会議で決定した今年度のSP会活動予定（養成セミナーとSP参加協力演習・試験）に基づき活動を開始した。養成セミナーを5回、SP参加の授業（看護学科）を3回、Post-CC OSCE 1回、共用試験 OSCE 1回、宮崎大学への応援1回を予定している。招待講演としては本学医療センターの向原 圭先生にSPによるフィードバックについてご講演願う。養成セミナーでは、東京大学SPと東京医科歯科大学SPとが合同で事業展開している「つつじの会」と交流を持つために本学SP代表が上京する予定である。東京大学の孫先生、東京医科歯科大学の金子先生にその窓口となっていただいた。

## 6. 新しいメンバー

4月1日より、井上幸子氏が当センター秘書として入職された。一般的な事務補助、授業補助、会計処理、e-learning system に関する補助等が職務範囲である。

## 7. その他

- ・神代：4月1日（土）MEDC ワークショップの打ち合わせ会議（東京）。
- ・神代：4月6日（木）国立大学医学部長会議下の「卒業時モデル・コア・コアコンピテンシー検討ワーキンググループ（第15回）」へ出席（東京）。ここで決定した案は来る5月26日（金）の全国医学部長病院長会議の総会に提案される予定。
- ・神代：4月14日（金）日本医学教育学会の医学教育特別賞選考委員会へ出席（東京）。
- ・神代：4月15日（土）日本漢方医学教育振興財団漢方医学教育研究助成の選考委員会へ出席（東京）。
- ・神代：4月20日（木）～21日（金）日本消化器病学会総会へ出席（東京）。
- ・神代：4月26日（水）日本本医学教育学会理事会へ出席（東京）。
- ・神代：4月27日（木）日本医学教育認証評価機構 JACME 広報委員会へ出席（東京）。
- ・柏木：4月6（木）～8（土）日本感染症学会総会へ出席（東京）
- ・安達：4月7日（金）新入生オリエンテーションにて「大学での勉強の仕方」を講演。